



糸昭男社長

中央コリドーはこのほど、CATV事業に役立つ製品・システムのデモストレーションを都内で開催した。代表取締役の糸昭男氏は「中央コリドーは、東京から山梨、長野、新潟までの中央道沿いエリアのICTとIOT振興を支援している。関係の深いケーブル会社がIOTに力を入れることになり、当社でもIOTプロジェクトを立ち上げた。本日、4製品を紹介するので事業の参考にしてほしい」と挨拶した。

システムビューティック
クオーバは、全三重・双

方向で1・5Gbps高速データ伝送を実現する「80GHz高速無線装置」を紹介した。最大で5kmの通信距離を確保でき、50Wの低消費電力とリーズナブルな価格のため、CATV・地域公共インフラ幹線系の強靱化や緊急時の応急対策、フルHD映像の非圧縮伝送、4K映像素材伝送等の用途は既に総務省から認可され、長崎県津島市上島下島間で離島のデジタルディバイド解消の目的で運用されている。付属のスクープで容易に方向調整可能で素早く臨時回線が開設できる。陸上移動局免許のため、認可されたエリア内であれば設置場所を自由に変更できる。

Ganzo
トイ・ソフ
トは、マル
チ映像配信



Loea 社製「80GHz 高速無線装置」

中央コリドーはこのほど、CATV事業に役立つ製品・システムのデモストレーションを都内で開催した。代表取締役の糸昭男氏は「中央コリ

中央コリドー IOTプロジェクトを立ち上げ CATV事業に役立つ製品・システムをデモ展示

システム「ファブリックビデオ」を提案した。複数動画のライブ映像を独自の圧縮技術「ファブリックビデオ」により1ス

B. b. design

は、BBコードツク採用

携帯電話利用映像伝送シ

ステムを提案した。同シ

ステムは、取材現場から

星回線の1回線だけで音

声を含む高画質映像が伝

送でき、他社にはない1

2.8Mbpsの低速回線

でも高画質映像が伝送で

きるよう独自技術で実

現した。ソフトウェアの

コードツクなので、取材

現場の機材が小型・軽量・

シンプルな構成となり、

一人でも取材が可能。B

コードツクは、動き適

応補正、複数のフレーム

間予測等の独自の画像処

理により、動きの激しい

映像でもブロックノイズ

が見られるだけでなく、

簡単な操作でそれぞれの

レバーパン等でマルチ映像

が見られるだけでなく、

スマートフォン、スマート

タブレット等でマルチ映像

が見られるだけでなく、

テレビ、パソコン、スマート

タブレット等でマルチ映像

が見られるだけでなく、

テレビ、パソコン、スマート